

▼S・M 配合散 [内]

【重要度】【透析患者に投与禁忌】 【一般製剤名】特徴参照 【分類】健胃・消化剤

【単位】▼g [1.3g/包]

【常用量】3.9g/日

【用法】分3(食後)

【透析患者への投与方法】長期投与により、アルミニウム蓄積によるアルミニウム脳症、アルミニウム骨症があらわれることがあるため禁忌 (1)

【保存期 CKD 患者への投与方法】腎不全患者ではアルミニウムの排泄障害により副作用が起りやすいため慎重投与 (1) 減量の必要はないが長期投与は避ける (5)

【特徴】1g 中に炭酸水素ナトリウム 300mg, 沈降炭酸カルシウム 200mg, チョウジ末 10mg, ウイキョウ 20mg, ケイヒ末 74.5mg, ショウキョウ末 24.5mg, サンショウ末 1mg, オウレン 50mg, カンゾウ末 118mg を含有

【主な副作用・毒性】Na 負荷量が多く、それによる溢水、acid rebound、アルカローシス

【透析性】組織移行したアルミニウムは除去できない (5)

【備考】炭酸水素ナトリウムを含むため Na 摂取制限患者には禁忌

【更新日】20151217

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。